

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年4月20日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから4月20日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは1番の原子力規制委員会の関係です。

(1) 第4回原子力規制委員会臨時会議ですが、前回のブリーフィングでは10時半からを予定しておりましたが、国会の関係で本日は17時からに時間が変更となっております。

続きまして、(2) 第5回原子力規制委員会。水曜日ですけれども、こちらも別途委員長の国会対応が入っておりますので、時間が13時からに変更となっております。議題は6つございます。

議題1、標準応答スペクトルの規制への取り入れのための実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈等の一部改正－改正案に対する意見募集の結果及びこれを踏まえた修正並びに今後の対応－。こちらは1月20日の原子力規制委員会におきまして、標準応答スペクトルに係る解釈とガイドの改正案について意見募集の実施が了承されております。その意見募集の結果を報告するとともに、改正案の決定について委員会に諮るものです。

議題2、緊急事態応急対策委員の任命について（案）。こちらは原子力規制委員会設置法第22条により置かれ緊急事態応急対策委員の任命を決定するものです。

議題3、緊急時対応に係る訓練基本方針の策定について。こちらは1月27日の原子力規制委員会におきまして、緊急時対応に係る訓練の基本方針を策定することについて委員会の了承が得られております。それを受けまして今回、基本方針の案を示すとともに、その策定について委員会に諮るものです。

議題4、中深度処分の規制基準における断層等に係る要求事項に対する科学的・技術的意見の募集の結果について。こちらは2月10日の原子力規制委員会におきまして、中深度処分に係る要求事項について意見募集の実施が了承されております。その意見募集の結果を委員会に報告するものです。

議題5、令和2年度核燃料物質使用施設等及び特定原子力施設における事故・故障等に係る評価について。こちらは令和2年度に報告のありました法令報告事象のうち、軽微

と考えられる事案につきまして、事業者から報告のあった原因と対策を評価した結果を委員会に報告するものです。

最後です。議題6、関西電力株式会社大飯発電所3号機加圧器スプレイライン配管における亀裂に係る原因調査の状況について（追加報告）。こちらは2月24日の原子力規制委員会におきまして、大飯発電所3号機の加圧器スプレイライン配管溶接部の亀裂に関する調査結果を報告しております。その際、委員会から説明が不十分という指摘を受けたことから、追加の報告を行うものです。

委員会の関係は以上です。

2番の会見で1個申し上げることがございます。

2ページ目の真ん中で、4月21日水曜日、明日ですが、原子力規制委員会記者会見が16時からとなっております。これは先ほどの委員会と同じく、国会のため委員会の開始が13時になったから会見も16時からとさせていただいております。御注意ください。

私からは以上となります。

#### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—